

会 議 録

名 称		令和8年度 第松山市子ども・子育て会議 教育・保育部会（第1回）
事 務 局		こども家庭部保育・幼稚園課 TEL 089（948）6224 FAX 089（934）1021
開催日時		令和8年8月10日（月） 午前11時5分～正午
開催場所		松山市青少年センター3階 小ホール
出席者	委 員	池田 秀彦、大原 淑子、鬼頭 裕美、小助川 元太、中岡 彩、中川 恵津子、新野 徹治、松本 佳子、安永 耕造（五十音順、敬称略） 計9名
	事務局	保育・幼稚園課 課長 野本 幸司 ほか19名
議 題		「第3期松山市子ども・子育て支援事業計画」の令和7年度実施状況等について ほか
議事内容		1. 開会 2. 委員及び事務局職員紹介 3. 報告事項 （1）「第3期松山市子ども・子育て支援事業計画」の令和7年度実施状況について ①第1章 松山市こども計画「施策の展開」事業一覧 ②第2章 第3期松山市子ども・子育て支援事業計画点検・評価シート （2）令和8年4月1日時点待機児童数について （3）保育提供体制の確保のための実施計画について 4. その他 連絡事項等 5. 閉会 【委員からの意見等（抜粋）】 ●報告事項（1）①松山市こども計画「施策の展開」事業一覧について 委員：こどもに向けた各事業を実施しているが、送迎できない保護者等に対する実施場所までのアクセス方法について、関係部署との連携など対策は実施しているか。 事務局：今後、アクセス支援について対応できる事業は検討していきたい。 ●報告事項（1）②第3期松山市子ども・子育て支援事業計画 ・「地域子ども・子育て支援事業」乳児等通園支援事業について 委員：こども誰でも通園制度について、一時預かりとの違いは何か。またその違いについて周知が行き届いていないことで計画に対する実績が大幅に少ないのではないかと。何かアンケートなどは実施しているか。 事務局：利用者からの意見は得ているが、対象世帯に対するアンケートは実施していない。一時預かりとの違いについて、こども誰でも通園制度は、こどものための制度であり、同世代のこどもや先生と関わり、家庭で得られない経験を通してこどもの成長を見守るもの。その目的が十分行きわたるよう引き続き周知する。

議事内容	・「地域子ども・子育て支援事業」地域子育て支援拠点事業について 委員：地域子育て支援拠点事業について、需要と供給ともに、幼稚園等で実施している事業については計画に見込まれていない。幼稚園等の実施事業も含めるべきではないか、意見を伺いたい。 事務局：幼稚園実施の子育て支援事業については県管轄の事業であり、本市の地域子育て支援拠点事業については、本市の計画に沿って実施しているのでご理解いただきたい。
備考（資料）	（配布資料） ・令和８年度 第１回 松山市子ども・子育て会議 教育・保育部会 次第 ・松山市子ども・子育て会議 教育・保育部会 委員名簿 ・資料１：「第３期松山市子ども・子育て支援事業計画」の令和７年度実施状況について （別冊）第１章松山市こども計画「施策の展開」事業一覧 ・資料２：「第３期松山市子ども・子育て支援事業計画」の令和７年度実施状況について （別冊）第２章 第３期松山市子ども・子育て支援事業計画 点検・評価シート ・資料３：令和８年４月１日時点待機児童数について ・資料４：「保育提供体制の確保のための実施計画」について ・資料５：実施計画
公開・非公開	全部公開 部分公開 非公開
傍聴者数	０人（２席）